



ユニー 若野 直樹

ユニーに所属している若野直樹は、2003年（平成15年）7月に中途入社した。異業種からの転職だったが、「自動車の製造に携わりたい」という思いを抱き、ユニーの門をたたいた。以来、20年以上に亘り活躍してきた若野だが、忘れられない失敗談があるという。入社前の思い、そして入社後のさまざまな体験から得たことを掘り下げながら、若野の仕事に対する姿勢を探っていく。

ユニーとの出会い

若野が高校を卒業したころは、就職氷河期と呼ばれた時代だった。就職先が見つからずに苦労していた若野は、公共職業安定所を頼ったという。紹介してもらったのは、印刷会社の営業職。希望していた職業とは少し違っていたが、贅沢は言っていられない。約1年間、日々前向きに業務に取り

組んでみると、営業職にも仕事の楽しさを見出すことができた。しかし、印刷会社で働く中で「自動車に関係する仕事をしたい」という気持ちを拭い去ることができず、転職を決断する。

その後、祖父の紹介でユニーを知る。祖父は、以前ユニーの先代の社長が経営していた会社で働いていた。その祖父から、ユニーは鉄鋼関係の技術を持つ会社だと聞いていて、自動車製造や板金加工に興味があった若野にとっては、希望する職種であった。さらに、結婚して子どもが生まれればかりだったこともあり、すぐに入社を決断したという。

コミュニケーション能力を活かし、現場をまとめる

若野は現在、5人〜10名のチームをまとめる下水道工事の現場の

思いがメンバーにも伝わり、みんなで協力して安全に完遂したときは、毎回喜びがあるという。

安全第一を徹底してきた結果、約12年前の事故以来、一度もけが人を出していない若野。今では職長としてもベテランとなり、周りから頼りにされる存在だ。そのような若野が、長年仕事を続けてこられた理由とは、どのようなものなのだろうか。

（後編に続く）

も、現場に影響を与えたと感じている。以前は人手不足で悩むこともよくあり、その都度協力会社に依頼して工事を完遂していた。しかしM&A後は、さくらに所属している職人の手助けを得られるようになったことで、日々の仕事をスムーズに進められることが増えた。さらに、ユニー単体では受注できなかったような案件にも挑戦できることで、仕事の幅が広がったと実感している。

忘れられない苦い記憶

若野は、12年前に起こった苦い経験を今も忘れられないという。それは、宮城県内にある浄水場の基礎のはつり工事で、初めて職長を任せられた案件だった。それまでは先輩社員について職長業務を学んでいたが、いざ独り立ちすると、経験のなさから管理が十分に行えず、目が届かない部分もでてきた。そのような中で、職人にけがを負



▲左側で作業をしているのが若野

工事名	北上市北上工業団地終末処理場汚泥処理設備工事
対象箇所	施工状況写真 汚泥処理設備
状況説明	No.1汚泥脱水機
	塵出し状況
受注者	メタウォーター・小泉建設株式会社

安全第一で無事に帰ることを大切に

仕事をしていて最も達成感を得られるのは、無事故・無災害で現場を終えた瞬間だ。「自分の案件に携わった関係者には、1人残らず無事に家族の待つ自宅に帰ってもらいたい」という強い思いで、日々仕事に向かっている。そのような

企業情報

設立年：2012年4月
 年商：11.6億円
 ※2022年3月決算時点

〇〇さんの

すてきなところ

一緒に働く仲間のすてきなところ、すごいところを紹介するこの企画。
今回は千葉専務と総務部の谷地さんに、「〇〇がすてき!」と思う方を伺いました。

From

専務取締役

ちば しんや

千葉 真也 さん



この人が
すてき!

わしお ゆうや

2課 課長 鷺尾 佑弥 さん



右が鷺尾さん▲

鷺尾さんのすごいところ

仕事はもちろん、遊びも全力!

最近は何も指示することがなく、現場を一から十まで任せられるようになりました。後輩の面倒もよく見てくれるため、みんなから慕われています。プライベートでは、夜飲みに行くのによく付き合ってくれます。

message!

鷺尾さんへメッセージ

まずは後輩を大事にして、自分の仕事を今までよりも完璧に仕上げたいと思います。そしてリーダーとして、新人の面倒を見ながら、チームを盛り上げていってください。

鷺尾さんの最近の成長ぶり

小さな現場から大きな現場へ

配管工事の場合、小規模な現場で4~5人、大規模な現場だと10人ほどが作業にあたります。鷺尾さんはここ2年で、後輩をサポートしながら大きな現場を取り仕切ることができるようになりました。大きな成長だと思います。

From

総務部

やち みさと

谷地 美智 さん



この人が
すてき!

あきもと なな

総務部 秋元 菜奈 さん



▲左が秋元さん

秋元さんのすごいところ

知識と気遣いで 周囲を助けてくれる冷静さ

1つ目は知識の豊富さ。Excelの使い方をよく教えていただいています。2つ目は、どのようなときも落ち着いて作業をされる冷静さ。いつも仕事の進み具合や状況などを気にかけてくださり、困っていると「一緒にやりましょう」と分担してくれます。一つひとつ丁寧かつスピーディに対処される姿に、「見習わなければ」と感じます。

message!

秋元さんへメッセージ

いつも助けていただきありがとうございます。これからも助けてください。本当に頼りにしています。

秋元さんから学んでいること

パソコンスキルや電話対応など、 学ぶこと満載!

教えていただいたショートカットキーやクリップボードのおかげで、それまで30分かかっていた作業が10分に短縮され、業務の効率が上がりました。また、秋元さんが電話対応をされているところを聞きながら、言葉遣いや言い回し、対応方法などを学ばせていただいています。

さくらグループを支える!

総務部に フォーカス

Focus!

皆さんは、総務部がどのような業務をしているか、ご存知ですか? さくらグループを支える総務部の大変さ、仕事の楽しさややりがいなどを、藤原部長に伺いました。

業務内容

会社全体を見渡し 管理する仕事

総務部のメンバーは6名。仕事は幅広く、従業員の健康診断、資格取得時の手続きのほか、書類やお金に関わる全ての業務に対応しています。

仕事で大変なところ

正確さが求められる経理作業

お金に関わることは絶対に間違えてはいけないため、その点はとても大変です。材料や下請けさんからの請求書、出張費など、誤りがないかどうかを他の書類と照らし合わせて確認します。しかし会社がどんどん大きくなっているため数も多く、とても一人に対応しきれないものではありません。皆で協力し合わないといけない作業のため、総務部全体で連携を取り、ミーティングで「こうした方が良いかも」などと意見を出し、助け合いながら仕事をしています。

社員の
皆さんへ

いつもありがとうございます! これからもよろしく願いいたします。

総務部 部長

ふじわら ちえ

藤原 知恵 さん



総務部の
皆さん!

総務部の楽しさ・やりがい

社長の指示は

まるで謎解きのよう!

私は社長から仕事の指示をされることがよくあります。しかし、「これやっという」というなぞなぞのような指示のため、総務部の皆で「こういうこと?」「こうかな?」と話し合っ理解できたときには、楽しさとやりがいを感じます。また業務が幅広く、さまざまな知識が必要のため私自身も日々勉強中です。そのような中、これまでわからなかったことがわかるようになったときには、達成感があります。

今後の意気込み

これまでと同様、

前向きに仕事に向き合いたい

総務部の皆さんは、仕事のできる人ばかり。わからなくても「とりあえずやってみよう」と前向きに取り組み、やる前から「できない」とは決して言いません。今後もこの姿勢を継続し、良い状態で仕事に臨みたいと思います。また、会社の成長とともに他社とのやり取りも増えたため、コミュニケーションをさらに活性化させていきたいと考えています。

THANK YOU!